



新年度を迎えて

～2021年度のご挨拶～

2021年度を迎えるにあたり、新年度のご挨拶をさせていただきます。

まず、今年度も私たちの目指すあり方は、やはり急性期～慢性期の間に位置する「地域包括期病院」として質の高い専門診療と地域に根ざした医療を柔軟に組み合わせながら、患者様・地域の多様な医療ニーズに対して幅広く対応させていただくことです。そして、高齢化時代が本格化する中で、一人ひとりの患者様の人生に大事に関わることを心がけ、それぞれの患者様の思いや生活環境にしっかり向き合いながら「治し支える医療」を提供することです。

私たちのこのような診療活動を展開するために、昨年から今年にかけてさまざまなモデルチェンジを行って参りました。ひとつには、2020年2月に医療法人を設立し、医療法人社団 秀英会 神戸朝日病院として新たにスタートいたしました。また、10月に外来診療処方を院外薬局へ移行し、11月に神戸朝日訪問看護ステーションを開設いたしました。そして、かけはし今号にもその一部をご紹介させていただいておりますが、診療機能の充実を図るためにCT装置・血管撮影装置・透析装置の更新ならびに内視鏡室の移設を行いました。また、感染対策の一環として発熱者トリアージ室の設置・救急室の改装・院内（病棟・外来）全室換気システムの更新・トイレ改修を施行いたしました。加えて、外来診察室レイアウトの改装およびリハビリ兼化学療法室も設置しております。

さらに、病院ホームページ（<https://www.kobe-asahi-hp.com>）を今年4月より大幅にリニューアルいたしました。今後もソフト/ハード両面のさら

なる強化を図りながら、より一層みなさまにお役に立てるよう取り組んで参ります。今年度もよろしくお願い申し上げます。

昨年は、世界中の各国・各地域で未曾有の新型コロナウイルス(COVID-19)感染症のパンデミックに見舞われ、あらゆる状況が一変いたしました。当院においても昨年12月の院内でのCOVID-19感染拡大の際には、多くの方々に大変ご心配・ご迷惑をお掛けいたしまして、まことに申し訳ございませんでした。みなさまからの暖かい励ましや多くのご協力をいただきましたおかげで、今年1月には完全収束し、診療活動を通常通り再開することができました。あらためて心より感謝申し上げます。

依然として先行きが不透明なコロナ情勢ですが、私たちは一医療機関として、引き続き感染対策を徹底すると同時に、当院の機能とキャパシティの範疇での後方支援も含めた医療貢献を果たしていく所存です。加えて、神戸市の連携型施設として地域のみなさまへのワクチン接種も行って参ります（スケジュールや予約方法などについては確定次第、適宜ご案内させていただきます）。全世界が一刻も早くこの苦しい局面を打開できることを心から願っています。共に頑張り、共に乗り越えましょう！



院長 金 秀基

“80列マルチスライス” 新CT導入のお知らせ

当院では、昨年11月に従来の16列CTに代わり最新鋭のキャノン社製80列高機能CTを導入いたしました。

本装置は最新技術である人工知能（AI）技術やSEMARという技術等が用いられ、従来に比べ最大80%以上の被ばく低減効果の実現と同時に、より鮮明な画像を超高速で撮像することができます。

全身臓器の癌の早期診断は云うまでもなく、あらゆる疾患の正確な診断を行う上で、大変有用な機器であり、また同時に一新された医用画像解析ワークステーションを用いて冠動脈を含めた全身血管の3D解析、肺気腫や内臓脂肪の数値解析も可能であり、血管

性病変の評価、超音波画像、CT画像を見ながら体内にカテーテルや特殊な針などを用いて治療を行うIVRなどの専門治療への応用、更に人間ドックや健康診断への活用も期待されます。

これまでの機種と比べて被ばく線量が低く、検査時間（息を止める時間）の短縮に加え、入っていただくCT機械の開口部が「8cm」大きくなったことによる圧迫感も低減と、安全、安心、快適な検査が実現できます。なお、外部の医療機関からの検査予約も承っていますので、診断にご活用下さい。



- 通常検査予約受付
月～土曜日 9:00～17:30
TEL: 078-612-5151 (代)
- 外部の医療機関受付
月～金曜日 9:00～19:00
土曜日 9:00～17:30
TEL: 078-612-5420 (地域医療連携室 直通)

* 常勤の放射線診断専門医が読影を行っております。2診療日以内に所見をご報告致します。



放射線科 部長
こばやし ひさと
小林 久人

日本医学放射線学会 放射線診断専門医 研修指導医
日本核医学会 専門医 PET核医学認定医
日本インターベンショナルラジオロジー学会 IVR専門医

透析機器の一新

平成8年より人工透析室を設置し、25年にわたり外来通院透析、入院透析を行ってきましたが、この度、透析装置一式をオンラインHDF・I-HDF装置へと一新しました。

人工透析は、腎不全を患った方の腎臓の機能を人工的に代替し、外的な手段で血液の「老廃物除去」「電解質維持」「水分量維持」を行います。

今回採用した血液透析濾過（HDF）は従来の血液透析に意図的に濾過を加える事で、今まで不十分であった大きな毒素の除去が可能となり、また濾過する量を増やしていくと除去できる量もあわせて増加できる、より有効的な治療法です。この度、最新のオンラインHDF装置を導入することで、大きな毒素の除去も格段に増やすことが出来るようになりました。

このように、血液透析（HD）以外に、オンライン血液濾過透析（OHDF）、間歇補充型血液濾過透析（I-HDF：通常の血液透析に一定時間ごとに100～200mLの補液を行い、通常の除水に補液分を上乗せして除水を行っていく治療法で、透析中の末梢循環動態改善と血圧の安定が期待できる）と、患者様の体調や病気の状態に応じた透析治療を選択出来るようになりました。

また、その期待できる効果として、合併症予防、透析低血圧、透析アミロイド症、腎性貧血、透析掻痒感、イライラ感、不眠、緑内障、低栄養などの症状の改善に有効であることが示されています。

今後は、様々なタイプの透析患者様に合った、より良い透析治療を提供していけるよう努めてまいります。通院送迎を行っていますので、ご利用ください。

■当院では、透析患者様のための送迎サービスを提供しております。サービス利用をご希望の方、詳しくお知りになりたい方は、神戸朝日病院 人工透析室までご連絡ください。電話 078-612-5151 (代表)



腎臓内科
たかみ まさひろ
高見 勝弘
日本腎臓学会専門医
日本透析医学会専門医



発熱患者トリアージ室新設 と 外来診察室改装のお知らせ

当院の目指す診療活動のより良い実現のために、昨年から今年にかけて行ってきたさまざまなモデルチェンジの中で、病院の顔となる外来の風景が大きく変わりました。

新型コロナウイルス感染症をはじめさまざまな感染症の疑いのある患者様と、他の疾患を持つ患者様との接触を避けるため、病院の玄関を入ってすぐ、ロビーの一角に、個室を3部屋設置し、昨年12月1日から稼働いたしました。

神戸市内において、新型コロナウイルスの新規発生者数は依然として多い状況です。

当院は、兵庫県「発熱等診療・検査医療機関」の指定を受けており、

発熱患者様の診療、新型コロナウイルスの検査を行っております。

新設されたトリアージ室を活用しながら、感染対策に注意を払い、診療を継続いたします。

また、2月には、外来診察室についても改装し、従来カーテンで仕切られていた出入口もスライド式のドアに変えることで、患者様の個人情報保護を強化し、車いすの方には出入りし易く、また感染対策のための環境整備（消毒）もより実施しやすくなりました。

患者様には、今まで以上に安心して受診頂ける環境が整いました。

お身体のことなどで気になること等ございましたら、何なりとご相談下さい。



副院長 藤井貴子が兵庫県医師会より 医学研究助成金を受領しました

この度、兵庫県医師会が医師の学術水準の向上並びに医学の推進を目的に、勤務医事業の一環として実施している、重要かつ独創的な臨床研究に対する医学研究助成の対象として、当院副院長の藤井貴子医師の研究が選ばれました。

テーマは「アルコール性肝硬変患者におけるacute-on-chronic liver failure発症の病態及び予後予測因子の解明」です。

この研究は、現在の日本における肝疾患の傾向を踏まえ、肝硬変患者が様々な要因によって急激に悪化する病態の、重症化・死に至る前にそれらを予知し回避する方策を見出すものであり、そのことが高く評価されて助成金を授与されたものです。

■ 藤井貴子医師 外来担当日

月曜日 9:30~12:30 総合診療科外来／下肢静脈瘤外来

金曜日 9:30~12:30 総合診療科外来

*受付 8:10~12:00



苺のヨーグルトムース

栄養科 布川 理紗子



■店頭で1年中見られる苺の旬は、実はこれからの季節“春”。一日3粒食べれば、成人が一日に必要なとするビタミンCをまかなえるほど豊富にビタミンCを含み、免疫力の向上や疲労の回復、肌荒れなどに効果があります。

■また、苺の赤い色素成分であるアントシアニンには、眼精疲労の回復や視力回復に有効とされるほか、活性酸素を減らし、ガン予防にも効果があるとされています。

■ミキサーで混ぜるだけの簡単でヘルシーなデザートです。ぜひお試しください！

■ 栄養量 (1人分) エネルギー:94kcal 脂質:4g カルシウム:70mg ビタミンC:38mg

材料 (4人分)

- ・苺:200g (ムース用)
- ・苺:2,3個 (飾り用)
- ・無糖ヨーグルト:200g
- ・砂糖:40g
- ・ゼラチン:5g
- ・水:大さじ2 (生クリーム、ミントの葉)

作り方

- ①苺はよく洗いへたの部分をとっておく。飾り用の苺は1cm角に切っておく。
- ②ムース用の苺、ヨーグルト、砂糖をミキサーにかけ、なめらかになるまで攪拌する。
- ③ゼラチンと水を耐熱容器に入れ、電子レンジで20秒温める。
- ④②に③を加え、再びミキサーにかける。
- ⑤④をカップに均等に入れ、冷蔵庫で約1時間冷やす。
- ⑥固まった④の上に飾り用の苺を乗せる。お好みで生クリーム・ミントの葉を添える。

認定施設

- 二次救急指定
- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練関連施設
- 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設
- 臨床研修指定 (神戸大協力型)
- 日本医療薬学会認定薬剤師研修施設
- 日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設
- 日本臨床栄養代謝学会NST稼働施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設
- 日本IVR学会専門医修練認定施設

交通のご案内

〒653-0801 神戸市長田区房王寺町3丁目5-25
神戸電鉄「長田駅」より徒歩5分
神戸市営バス ③・⑥・⑪・④⑩・⑫
「房王寺町5丁目」バス停より徒歩5分

